

# 雇 用

## 1 求人・求職状況(2004年9月)

### (1) 有効求人倍率

ア 0.66倍となり、前月を0.01ポイント下回った。

イ 有効求人：前月比 4.9%減、有効求職：前月比 3.6%減

有効求人、有効求職及び有効求人倍率はいずれも季節調整値(平成16年1月改訂)

### ウ 地域別

(ア) 全国... 0.84

(イ) 福岡... 0.77、北九州... 0.68、筑豊... 0.45、筑後... 0.57

### (2) 新規求人(原数値)

27,923人 前年同月比：6.1%増 2年3か月連続の増加

#### 産業別の前年同月比較

増加産業：製造業、運輸・通信業、サービス業

減少産業：建設業、卸売・小売業、金融・保険業、不動産業

### (3) 新規求職(原数値)

25,593人 前年同月比：10.8%減

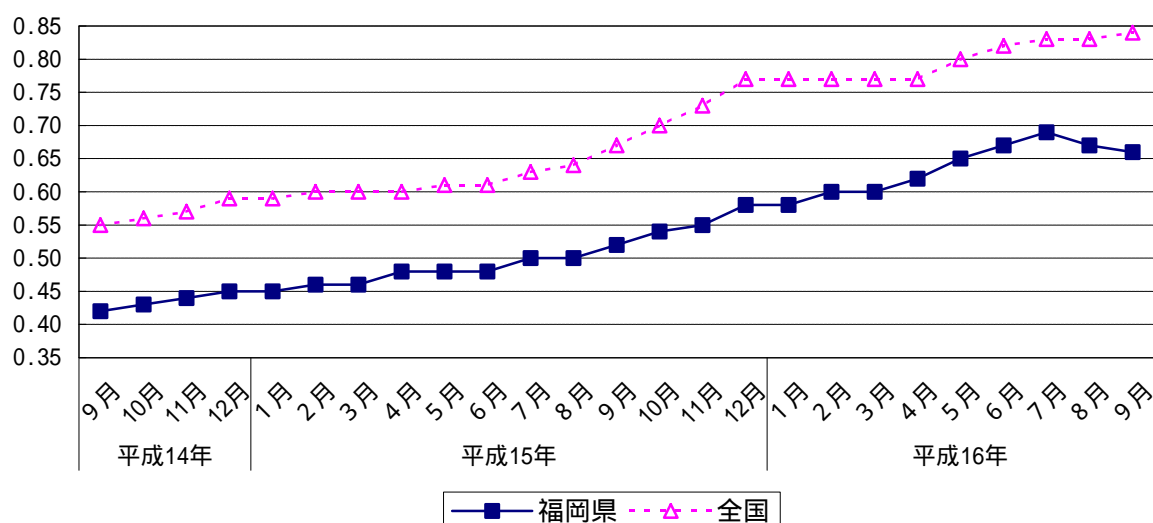
		有効求人倍率	前月差	前年同月差
平成15年 (2003)	9月	0.52	0.02	0.10
	10月	0.54	0.02	0.11
	11月	0.55	0.01	0.11
	12月	0.58	0.03	0.13
平成16年 (2003)	1月	0.58	0.00	0.13
	2月	0.60	0.02	0.14
	3月	0.60	0.00	0.14
	4月	0.62	0.02	0.14
	5月	0.65	0.03	0.17
	6月	0.67	0.02	0.19
	7月	0.69	0.02	0.19
	8月	0.67	0.02	0.17
	9月	0.66	0.01	0.14

		有効求人倍率	前期差	前年同期差
平成14年	10~12月	0.44	0.02	0.03
	1~3月	0.46	0.02	0.07
平成15年 (2003)	4~6月	0.48	0.02	0.08
	7~9月	0.51	0.03	0.09
	10~12月	0.56	0.05	0.12
平成16年 (2004)	1~3月	0.59	0.03	0.13
	4~6月	0.65	0.06	0.17
	7~9月	0.67	0.02	0.16

	有効求人倍率	前年差
平成13年度(F.Y.2001)	0.43	0.04
平成14年度(F.Y.2002)	0.43	0.00
平成15年度(F.Y.2003)	0.53	0.10

資料出所：厚生労働省福岡労働局「雇用失業情勢について」

有効求人倍率の推移



## 雇 用

### 就業状態（2004年7 - 9月期）

(1) 就業者

2,435千人。前年同期と比べ61千人増加。  
うち雇業者 2,067千人。前年同期と比べ50千人増加。

(2) 完全失業者

166千人。前年同期と比べ22千人減少。  
うち若年層（15 - 34歳）の完全失業者は77千人。

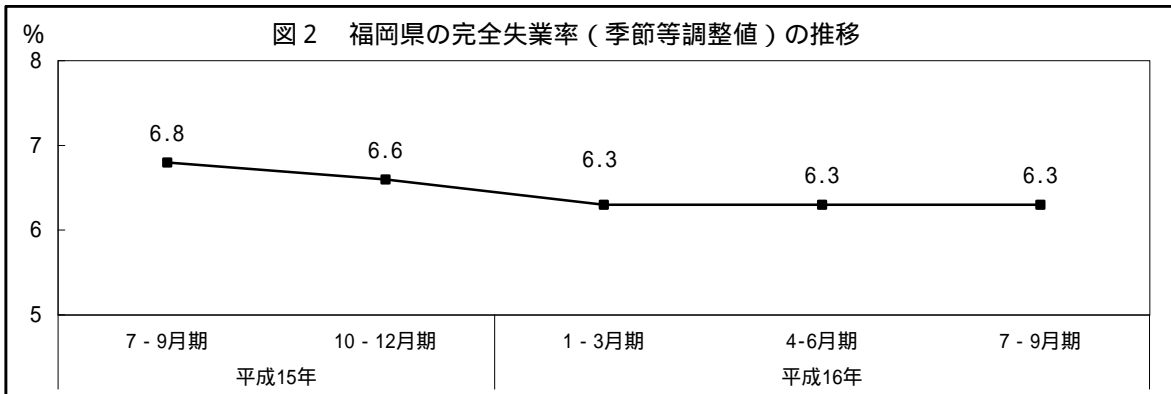
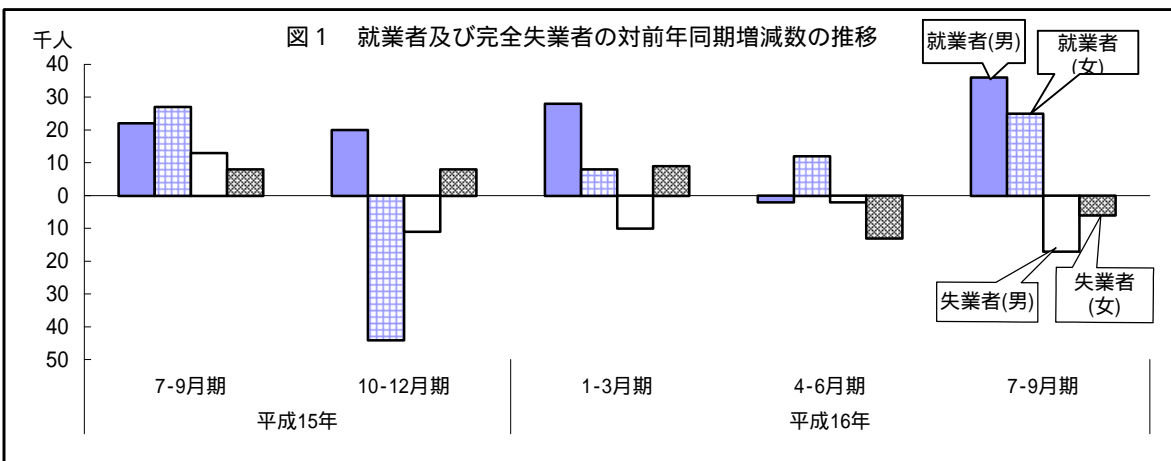
(3) 完全失業率

6.3%（季節等調整値）。前期と同率。

\* 完全失業率 = 「完全失業者」 ÷ (「就業者」 + 「完全失業者」) × 100

(4) 本県の雇用失業情勢

就業者のうち雇業者は、前年同期と比べ6期連続の増加。  
産業別就業者をみると、前年同期と比べ卸売・小売業などで増加。  
世帯主の完全失業者は、前年同期と比べ14千人の減少で、4期連続の減少。  
また、新規求人数は引き続き前年を上回っているものの、就業者増加(61千人)のうち就業状態別にみると「家事のかたわらに仕事」をする者が38千人を占め、雇用はパートなどが中心となっている。



注1) 総務省が実施している「労働力調査」の福岡県分の集計を行い、県独自に公表しています。  
 2) 福岡県では世帯総数の約1,300分の1に当たる約1,500世帯、15歳以上人口の約1,300分の1に当たる約3,200人を毎月調査しています。  
 3) 季節等調整値は、今期の結果公表時に過去にさかのぼって結果を再計算しています。このため、平成16年4-6月期以前の季節等調整値は改訂されています。  
 4) 新規求人等は福岡労働局「雇用失業情勢」を参照しています。  
 5) 労働力調査結果表（福岡県 四半期推定値）は、福岡県（雇用関連参考資料）及び時系列データ「雇用」に掲載しています。